

令和5年度行政事業レビューシート (内閣府)

事業名	仕事と生活の調和の推進に必要な経費			担当部局庁	男女共同参画局	作成責任者	
事業開始年度	平成20年度	事業終了(予定)年度	終了予定なし	担当課室	仕事と生活の調和推進室	上田 真由美	
会計区分	一般会計						
根拠法令(具体的な条項も記載)	男女共同参画社会基本法11条			関係する計画、通知等	「仕事と生活の調和(ワーク・ライフ・バランス)憲章」 「仕事と生活の調和推進のための行動指針」 男女共同参画基本計画		
政策	14.男女共同参画			主要経費	その他の事項経費		
施策	20.男女共同参画基本計画の作成・推進						
政策体系・評価書URL	https://www8.cao.go.jp/hyouka/r3bunseki/r3bunseki-7.pdf						
事業の目的(5行程度以内)	「国民一人ひとりがやりがいや充実感を感じながら働き、仕事上の責任を果たすとともに、家庭や地域生活においても、子育て期、中高年期といった人生の各段階に応じて多様な生き方が選択・実現できる社会」に向けて、政労使が互いに各主体の取組を点検・評価すると共に、施策の推進により企業等における取組を後押しすることを目的とする。						
現状・課題(5行程度以内)	25歳から29歳をピークに女性の正規雇用労働者比率の低下が見られるほか、依然として、育児や介護等を理由に就業を希望しながら求職していない女性は231万人(令和元(2019)年)存在する。また、職業能力は十分に有しているにもかかわらず、固定的な性別役割分担意識を背景に、そもそも就業を希望していない女性も少なくないものと考えられる。こうした女性の潜在能力を十分に活かさないことは我が国にとって大きな損失である。このような状況において、女性も男性も働きたい人全てが、仕事と子育て・介護・社会活動等を含む生活との二者択一を迫られることなく働き続け、職業能力開発やキャリア形成の機会を得ながらその能力を十分に発揮することが重要である。このため、出産・育児・介護等への対応も含め、多様で柔軟な働き方等を通じた仕事と生活の調和(ワーク・ライフ・バランス)がますます重要となっている。						
事業概要(5行程度以内)	<ul style="list-style-type: none"> ・メールマガジンを年20回配信。配信数は4,719件(令和4年度実績) ・「仕事と生活の調和推進のための調査研究」として、令和3年度には、「仕事と子育て等の両立を阻害する慣行等調査」を実施。令和4年度には、「多様で柔軟な働き方に関する調査研究」を実施。 ・経営者・管理職対象「ダイバーシティ・マネジメントセミナー」等を開催 ・「仕事と生活の調和」推進サイトを通じた情報発信「カエル！ジャパンキャンペーン」を推進。賛同企業・団体等は約3,600件(令和4年度実績) 						
事業概要URL	https://www.cao.go.jp/wlb/towa/index.html						
実施方法	直接実施、委託・請負						
補助率等	-						
予算額・執行額(単位:百万円)(インプット)	予算の状況	当初予算(A)	19.6	19.6	15	18.2	18.3
		補正予算(B)	▲0.3	-	-	-	-
		前年度から繰越し(C)	-	-	-	-	-
		翌年度へ繰越し(D)	-	-	-	-	-
		予備費等(E)	-	-	-	-	-
		計(F) =(A)+(B)+(C)+(D)+(E)	19.3	19.6	15	18.2	18.3
		執行額(G)	4.2	11.5	7.2	-	-
		執行率(%) =(G)/(F)	22%	59%	48%	-	-
		当初予算+補正予算に対する執行額の割合(%) =(G)/[(A)+(B)]	22%	59%	48%	-	-

	歳出予算項目		令和5年度当初予算	令和6年度要求	主な増減理由(・要望額・予備費)				
	(項)	(目)							
令和5・6年度 予算内訳 (単位:百万円)		男女共同参画社会形成促進費							
		諸謝金	14	13					
		非常勤職員手当	4	4					
		委員等旅費	0	0					
		職員旅費	0	0					
		庁費	0	0					
		その他	0	1					
		計(A)		18.2	18.3				
活動内容① (アクティビティ)	企業・団体の経営者・管理職・担当者や仕事と生活の調和に取り組むすべての人が取組にいかなるよう、調査研究やメールマガジンの配信、Webサイト運営等を実施し、先進企業の好事例の情報提供等を行うことで、仕事と生活の調和推進を支援する。								
↓									
活動目標及び活動実績 ① (アウトプット)	活動目標	活動指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	5年度 活動見込	6年度 活動見込
	企業等における取組の推進	仕事と生活の調和メールマガジン「カエル！ジャパン通信」の配信	活動実績	件	21	21	20	21	21
			当初見込み	件	21	21	21	21	21
↓	成果目標①-1の 設定理由 (アウトプット からのつながり)	ワーク・ライフ・バランスに関する国の最新情報、制度解説、民間企業の取組の好事例、国・地方自治体のセミナー情報等を毎月配信することで、ワーク・ライフ・バランスの重要性の理解促進を図っている。メールマガジンの購読者が増加することでアプローチできる対象者が増加し、より高い効果を得られると考えるため、短期アウトカムをメールマガジンの購読者数に設定した。							
成果目標及び成果実績 ①-1 (短期アウトカム)	成果目標	定量的な成果指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	目標年度 - 年度	
	仕事と生活の調和メールマガジン「カエル！ジャパン通信」の購読企業・個人数の増加	「カエル！ジャパン通信」の購読企業・個人数 ※前年度以上	成果実績	件	4,650	4,686	4,719	-	
			目標値	件	4,631	4,650	4,686	-	
達成度	%	100.4	100.8	100.7	-				
成果実績及び目標値の 根拠として用いた 統計・データ名(出典) /定性的なアウトカムに 関する成果実績	内閣府共通メールマガジンシステム								
↓	成果目標①-2の 設定理由 (短期アウトカム からのつながり)	メールマガジン等の情報提供(短期アウトカム)により企業や職場の意識変容を促進し、企業等に具体的な取組を促しているが、実際に各職場において環境整備がなされ、ワーク・ライフ・バランスに関する各種制度が利用がしやすくなっているか測るため、成果目標として、第5次男女共同参画基本計画における雇用等における男女共同参画の推進と仕事と生活の調和を成果目標に設定する。							
成果目標及び成果実績 ①-3 (長期アウトカム)	成果目標	定量的な成果指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	目標最終年度 - 年度	
	雇用等における男女共同参画の推進と仕事と生活の調和	-	成果実績	-	-	-	-	-	
			目標値	-	-	-	-	-	
達成度	%	-	-	-	-				
成果実績及び目標値の 根拠として用いた 統計・データ名(出典) /定性的なアウトカムに 関する成果実績	第5次男女共同参画基本計画における成果目標(第2分野)								
アウトカム設定について の説明	アクティビティ①について定性的なアウトカムを設定している理由								
	当該アクティビティは、各職場において、ワーク・ライフ・バランスに関する各種制度が利用がしやすくなるよう、第5次男女共同参画基本計画に掲げる成果目標の達成に向けて、情報提供等を行うものであるが、当該成果目標が設定されている対象分野が多岐に渡ることから、定量的なアウトカムの設定になじまないため。								
	アクティビティ①についてアウトカムが複数設定できない理由								
事業に関連する KPIが定められて いる関連決定等	名称	第5次男女共同参画基本計画(成果目標)							
	URL	https://www.gender.go.jp/about_danjo/basic_plans/5th/pdf/mokuhyo.pdf							
	該当箇所	P4							

仕事と生活の調和調査研究等関係

【随意契約(少額)】

A 一般社団法人読売調査研究機構
1百万円

仕事と生活の調和推進のための調査研究
～多様で柔軟な働き方推進に向けた～調査～

【直轄】

B 民間派遣職員(1名) 4百万円

仕事と生活の調和に係る調査研究のための
民間からの派遣職員経費

仕事と生活の調和人材育成関係

【一般競争入札(総合評価)】

c 株式会社エフスタイル
1百万円

令和4年度仕事と生活の調和(ワーク・ラ
イフ・バランス)に関する広報啓発業務

【随意契約(少額)】

d 株式会社ステージ 0.5百万円

ダイバーシティ・マネジメント等の推進を
目的とした管理職等向けセミナー 運営
及びWEB会議準備業務

【随意契約(少額)】

e 一般社団法人日本経済団体連合会
0.6百万円

ダイバーシティ・マネジメント等の推進を
目的とした企業管理職等向けセミナー
会場使用料(機材費/管理費)

【その他】

f 一般社団法人アンコンシャスバイアス研究所 0.0百万円

ダイバーシティ・マネジメント等の推進を目的とした管理職等向け
セミナー 講演費

【随意契約(少額)】

g 株式会社two 0.0百万円

ダイバーシティ・マネジメント等の推進を目的とした企業管理
職等向けセミナー チラシ版下作成業務

資金の流れ

(資金の受け取り先が
何を行っているかにつ
いて補足する)
(単位:百万円)

A.			B.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
諸謝金	調査研究費	1	非常勤職員手当	民間からの派遣職員経費	3.9
計		1	計		3.9

費目・使途 （「資金の流れ」において ブロックごとに最大の金額が 支出されている者について記載 する。費目と使途の双方で実情が 分かるように記載）	C.			D.		
	費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
	諸謝金	広報啓発業務	1.2	諸謝金	セミナー運営及びWEB会議準備業務	0.5
	計		1.2	計		0.5
	E.			F.		
	費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
	庁費	会場使用料(機材費)	0.4	諸謝金	講演費	0
	庁費	会場使用料(会場費)	0.2			
	計		0.6	計		0
	G.			H.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)	
諸謝金	セミナー チラシ版下作成業務	0				
計		0	計			

費目・使途欄についてさらに記載が必要な場合はチェックの上【別紙2】に記載

チェック

支出先上位10者リスト

A.

1	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は競争性のない随意契約となった理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	一般社団法人読売調査研究機構	3010005030138	仕事と生活の調和推進のための調査研究～多様で柔軟な働き方推進に向けた～調査～	1	随意契約(少額)	-	-	

B.

1	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は競争性のない随意契約となった理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	民間派遣職員(1名)	-	仕事と生活の調和に係る調査研究のための民間からの派遣職員経費	3.9	その他	-	-	

C.

1	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は競争性のない随意契約となった理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	株式会社エフスタイル	6010401070874	令和4年度仕事と生活の調和(ワークライフ・バランス)に関する広報啓発業務	1.2	一般競争契約(総合評価)	2	-	

D.

1	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は競争性のない随意契約となった理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	株式会社ステージ	3013301015869	ダイバーシティ・マネジメント等の推進を目的とした管理職等向けセミナー 運営及びWEB会議準備業務	0.5	随意契約(少額)	-	-	

E.

1	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は競争性のない随意契約となった理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	一般社団法人日本経済団体連合会	1010005018440	ダイバーシティ・マネジメント等～企業管理職等向けセミナーの会場使用料(機材費/会場費)	0.6	随意契約(少額)	-	-	

F.

1	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は競争性のない随意契約となった理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	一般社団法人アンコンシャスバイアス研究所	9010405016994	ダイバーシティ・マネジメントセミナーでの講演	0	その他	-	-	

G.

1	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は競争性のない随意契約となった理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	株式会社 TWO	2011001113317	ダイバーシティ・マネジメントセミナー チラシ版下作成業務	0	随意契約(少額)	-	-	

支出先上位10者リスト欄についてさらに記載が必要な場合はチェックの上【別紙3】に記載

チェック